



愛知長久手ロータリークラブ 2019-2020 WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」
会長 中川清子 幹事 伊藤 真 会報 奥野悦弥
Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446
FAX:0561-64-5459



ロータリーは世界をつなぐ



本日 第 775 回 2020 年 2 月 22 日(土曜日)767 号

東尾張分区 IM

ナゴヤキャッスル

受付: 12:00

第 1 部: 14:15~

第 2 部: 16:00~

前回 第 774 回例会 2020 年 2 月 4 日(火曜日)記録

瀬戸北 RC・愛知長久手 RC 合同例会

<出席報告>

員 総 数 18 名
出 席 者 13 名 出 席 率 72.22%



<会長挨拶>



愛知長久手ロータリークラブ
会 長 中川清子

皆さん、こんにちは。
今日は瀬戸北 RC と愛知長久手 RC との合同例会で、わざわざお越し頂き、ありがとうございます。

瀬戸北 RC の新井会長や伊藤京子幹事とは 4 RC や 1 2 RC の会長幹事等で何度も顔を合わせ、親しくさせていただいておりますし、瀬戸北さんの皆様とは、親の瀬戸 RC さんとの言わば親類みたいなものですよ。

RC の根幹は「親睦と奉仕」です。今日はその“親睦”にあたりますよね？

又、私の今年度の抱負に『地元密着』と『他クラブとの交流』を挙げており、まさにその“他のクラブとの交流”にあたります。お互いの良い所を各々吸収して、自クラブへ持ち帰り取り入れたりして、為になる合同例会にいたしましょう!!

今日の卓話の時間は若い三人です。米山奨学生のお二人と今年の長久手青少年交換留学生の方々のお話です。どんなお話が聞けるのか？どの様に三人が成長されたのか？とても楽しみです。

本日もよろしくお祈りいたします。

【祝福】



山田文明 2/13
伊藤広治 2/20

青少年交換留学生 2月度お小遣い支給
アストゥリッドマリーさん

<幹事報告>

- ① 本日例会終了後、第8回理事役員会を行います。本日理事会会場はレストランとなりますので、例会終了後、レストランにお集まりください。
- ② 次週例会 2/11(火)は、祝日(建国記念日)の為お休みになります。次回例会は 2/22(土)東尾張分区 IM になります。場所はキャスルプラザ 12:00~17:30 受付時間 12:00~となります。尚、新会員の方は、11:00 より新会員研修が開会いたしますのでお時間までにお越し下さい。
2/25(火)例会はトヨタ博物館休会の為、華野での例会となります。お間違えの無いようお越し下さい。
- ③ 2019-20 年度下期会費のお振込みは1月末日となっております。まだ、お振込みをされていない方は早急にお振込みの程よろしく願いいたします。

■ニコボックス委員会■

- ・今日は瀬戸北 RC さんとの合同例会大変うれしく思います。どうぞごゆっくりくつろいでお過ごし 中川清子 下さい。
- ・瀬戸北の皆様ようこそいらっしゃいました。本日もよろしく願いいたします。 伊藤 真
- ・瀬戸北 RC との合同例会楽しみにしておりました。青少年交換留学生、米山奨学生の卓話楽しみです。私の誕生日お祝いいただきありがとうございます。 山田文明
- ・瀬戸北 RC の皆様本日はようこそ。パン君、マリーさん、汪さん本日報告よろしく願いします。 伊藤広治
誕生日お祝いありがとうございます。51 歳です。
- ・瀬戸北 RC 様日頃より大変お世話になっています。本日は宜しく願いいたします。 丹羽司一
- ・本日はよろしく願いいたします 富田盛義
- ・瀬戸北 RC の皆様ようこそおいで下さいました。 日野典子
- ・本日もよろしく願いします。 大島昭夫
- ・本日も宜しく御願い致します。 青山和成
- ・本日もよろしく願い致します。 田中信子
- ・早く立春です。本日もよろしく願いします。 近藤鋭雄
- ・瀬戸北 RC との合同例会楽しみにしています。 大橋良宣
- ・コロナウイルスとても怖いです!! 小笠原多恵
- ・本日もよろしく願いいたします。 小谷恒夫

“電気自動車 病院行って パーキング PHVをH I Vと間違える”

<卓 話>

2019-20 年度 青少年交換留学生 アストゥリッドマリー

皆さんこんにちは。私の名前はアストゥリッドマリーです。今年ノルウェイから日本に留学しに来ました。

今からノルウェイについてお話しします。ノルウェイはヨーロッパの北にあります。一番大きな町のオスロはノルウェイの南にあります。北にはスウェーデン、フィンランド、ロシアがあり、デンマーク、アイスランドが

あります。ノルウェイの皆が知っているのはフィヨルドとオーロラ。一番大きなフィヨルドはノルウェイの北にあります。ノルウェイの毎日の服は日本と同じでズボン、スカート、でも誕生日とかブーナットという民族服をはいています。女の子はよくはいますが、男の子もあります。違う所は、青と緑はノルウェイの北のブーナット、青は山のブーナット、緑は海のブーナット、赤ブルーは南のブーナットです。

ノルウェイの料理は日本と同じです。お弁当を持って学校も会社もアルバイトも仕事に行きます。ちょっと違うのはパンとチーズとハムがのっています。あとクリスマスのお肉を食べます。あと毎日ポテトをよく食べます。ご飯もありますけれど余り食べません。ノルウェイ人は珈琲を良く飲みます。自分はあまり飲みませんが、小学生から珈琲を飲むのです。

ノルウェイは海の国です。魚を良く食べます。魚と焼きナスを食べ寿司は食べません。サーモンが一番ポピュラーな魚です。ノルウェイは日本と同じサイズですが、人が余りいません。動物は沢山います。スウェーデン、デンマーク、ヨーロッパの国々に行きました。食べ物を買いました。あとアメリカも行きましたが、もう人たちが沢山でしたからノルウェイに帰りました。

イギリスに行きましたが、買い物はしませんでした。金を売っていました。ありがとうございました。

「教育・研究内容」

2018-19年度 米山奨学生 汪洋

私は工業経営に興味があり、大学院前期、後期課程では外国企業の日本における工業製品のブランド構築の研究を行い、日本、イギリス、中国の工業製品の比較研究等を行った。安価で品質が良い日本の工業製品は、それによって高い信頼を得ることにより、国際的に強いブランドの構築に成功している。現在は、時間をかけて構築した「メイド・イン・ジャパン」の製品を末永く継続していくため、ものづくり企業における事業承継問題が重要な課題であると考えます。

日本の中小製造事業の企業継続の現状をみると、創業が30年以上の企業で事業承継の問題が深刻となっている。一方、中国では一代で急成長し一代で消滅していく企業が多い。それゆえに、現在中国の中小企業においても事業承継は深刻な問題となっている。今後20年で日本と同じく、経営者の高齢化問題が顕在化する。私は製造業の経営と生産技術の継続について、日本の中小企業の現状を把握したうえで、中国の中小製造企業における事業承継問題を、先進国である日本の中小企業承継実態と比較・分析し、中国の中小製造企業における事業承継について提案を行った。

今後の研究に向けた課題を整理する。中小企業の事業承継においては、事業承継における問題が時代の流れに伴って変化していくとともに、不変で永遠の課題でもある。今後の課題としては、これらに対する具体的な問題解決策を提案することである。中国は今でも発展途上国といえ、これから継続的、安定に発展していくように、中小製造企業が、人、資産、知的財産の承継を円滑にでき、事業承継を順調に行うことが望ましい。中国政府においては、国情に合わせた中小企業事業承継の政策の展開が必要である。

今後は実際に製造業やその他様々な業態・業種の企業に、博士課程での研究の成果を踏まえて事業承継の提案を適用して実証すること、そのための体制を確立し適切な事業承継プロジェクトを設計すること等を今後の研究で努力して進めていきたい。

また教育面では、ケースメソッドの開発を行い、これを用いてディスカッションを行うことで、学生らとともに経営に対する理解を深めていきたい。ケースメソッドの開発では、ブラザー工業株式会社の副社長、ブラザー販売株式会社社長を務めた安井信之氏に協力いただき、ブラザー工業株式会社を題材にしたケースメソッドを開発することができる。安井氏からはすでに過去に公になっているブラザーの歴史、創業者の人物、安井家（家系図）や、本社・関連会社の組織構造に関する資料は既に入手している。

なお、ブラザー工業の経営哲学に関する書籍をこれから作成する予定であり、今年からインタビューをさせていただく。世の中は、これから本格的にグローバル社会の時代に突入する。グローバル企業であるブラザー工業のトップから、ものづくりを基盤にした会社経営姿勢、事業承継のノウハウ、今後の方針、また、若手経営者への指針や激励の言葉などを授けていただく予定である。

参考：ブラザー工業の経営哲学 目次案

3章 ブラザー工業株式会社のイノベーション創出と伝承 4章 新時代の「ものづくり」

5章 創業者安井正義の意志を継いだ後継者たちの経営戦略

6章 ブラザー工業株式会社のグローバル化道程 7章 一流経営者に学び、人間力を磨く

現在、私は日本と中国の学問上の架け橋となっています。また、私は現在、深圳大学の首席研究員です。

是非今後も中国深圳大学、そして企業訪問などの交流もしたいと思っております。

瀬戸北 RC 2019-20 年度 米山奨学生 龐龍傑

自己紹介

まず自己紹介から申し上げますと、私の名前は龐龍傑（パンロンジイェ）です。「龐」という名字は中国で珍しいですかと日本に来てからよく聞かれます。実は私の名字は珍しいと思います。調べてみたところ、中国人の名字は 5662 個がある中、「龐」という名字は 101 位を占めるそうです。全国的に 2, 353, 000 人は「龐」という名字を持っております。このように見て、龐という名字は珍しくないのではないかと思われるかもしれませんが、自分の経験を申し上げますと、今まで自分と同じ名字を持つ人と出会ったことはないです。全国的な割合で見えますと、「龐」という名字を持つ人は、全国総人口のわずか 0. 17% だけです。

「龐」という名字はどういう意味かと気になる方がいらっしゃると思いますが、「龐」の意味というより起源で言ったほうがいいのかもありません。「龐」は地名から由来しております。中国は昔周という時代があって、周の始祖は周文王（紀元前 1152 年 - 紀元前 1056 年）です。周文王の息子である畢公高という人は龐郷で受封され、その子孫は「龐」という字を取って名字にしたそうです。魏晋時代は、龐姓の人は主に安徽省の出身でして陝西省、つまり昔の長安というところで居住しておりました。その後、山西省と河北省、河南省に移動して広がっていきました。三国時代は甘肅省と四川省に移動し、それ以降は広西省と江蘇省、山東省にも移動していきました。現在は龐姓の人は主に、広西省と河北省、山東省にいるそうです。私の故郷は山東省にあります。

龐姓の有名人は、歴史に「龐統」という人がいました。彼は三国時代劉備の謀士であって、当時諸葛亮と同様に有名だったのですが、三十六歳という若さで殺されてしまいました。現代は「龐中華」という有名な書道家がいます。

私の出身地は山東省の威海市というところです。山東省の一番東にあります。海が挟んで向こう側は大連です。威海から名古屋まで直航便があります。片道最短 2 時間半だけです。わりと日本に近いと思います。故郷の特色と言いますと、まず蒸しパンです。蒸しパンのことは中国では「饅頭」という言い方をしておりますが、中国の「饅頭」は日本の「饅頭」と異なり、中身の無いものです。故郷は蒸しパンのことを「ボボ」と呼びます。そして、海草で作った屋根の家が特色です。少なくとも 200 年以上の歴史があるそうです。日本で似たようなものも見たことがあります。次は白鳥です。白鳥が冬を過ごす海灣が故郷にあります。これは「美しい中国」という BBC ドキュメンタリーにも挙げられておりましたので、誇りに思えて皆様にご紹介したいところです。また、冬になると雪がたくさん降るというのも故郷の特色です。

以上をもちまして、自己紹介を通して「龐」という名字の歴史と故郷「威海」をご紹介させていただきました。これから米山奨学生として、自身の研究、奨学金生活、また今後の予定について皆様にご報告いたします。

私の研究

私の研究分野は言語学です。言語学を聞いたら皆様は文法などのことを思い浮かぶかもしれませんが、私の研究は文法に関係なく、言葉を介したコミュニケーションのことで、同じ言葉は場面によって異なる意味で使われます。例えば、「なるほど」という表現があります。普通は人の説明や話を聞いて納得した時に使います。しかし、人の話に興味がない、早く終わって欲しいときも使いやすいではないかと思えます。でも、話す側として傷ついてしまいます。皆様もあまり使い過ぎないように気をつけてください。特に奥様に。

もう一つ面白い言語現象を紹介しますと、石が坂道の上から下までごろごろ移動したという動きは、日本語で「石は転んで下った」というように表現できると思います。英語では「The stone rolled down the slope」

というように表現します。日本語母語話者に、ボディー・ランゲージをつけてくださいと指示したら、二つの動作を作ったことが観察されます。日本語と比較するために、英語母語話者に、ボディー・ランゲージをつけてもらおうと、一つの動作しかありません。なぜ日本語のボディー・ランゲージと英語のボディー・ランゲージと違うかと言いますと、日本語の文には二つの動詞、二つの動作があり、英語には一つしかないからです。これを通し、言葉は人間の認知に影響を与えることがわかります。

私の関心を持つ分野は文法ではなく、「なるほど」というような表現と、言葉と人間の認知の関係といった言語現象です。また、個人的に人工知能に興味があります。今後機械の翻訳機能や、将来的にロボットとのコミュニケーションといった方向に自分の研究を進めてまいりたいと思います。

奨学金生活

去年4月から奨学金をいただくことになりまして、そのおかげで、研究業績をあげ、楽しくて充実した留学生活を送ることができました。心から感謝を申し上げます。2019年8月6日に行われた日本認知言語学会で研究発表をいたして、投稿ができました。日本認知言語学会の後に続いていた国際認知言語学会に参加し、国際的に活躍していらっしゃる研究者たちの研究発表を聞いてとても勉強になりました。11月24日に行われた日本語用論学会で研究発表をいたして、投稿予定になっております。

ストレス解消のために、国内外の旅行にもいってきました。ロータリーのおかげで、他の留学生といっしょに忍者市に行ってきました。個人旅行で京都の天橋立と伊根町にも観光に行きました。とても綺麗なところで、綺麗な写真も取れてとても嬉しかったです。ラオスに行った時に首都ヴィエンチャンのブダパークに行き、いろいろな形をしている仏像が立てられておりまして、とてもよかったです。ラオスで食べてびっくりしたものは蟻の卵です。最初豆だと思って普通に食べていたのですが、後に蟻の卵だということが分かった時にすごくショックだったので、食べられなくなりました。

今後の予定として、今年12月論文の提出に向けて頑張りたいと思います。その後、日本で就職活動をしてみたいです。大学で研究を続けることができる職があればいいなと思います。



2月25日(火)	3月3日(火)	3月10日(火)	3月17日(火)
クラブフォーラム (華野)	祝福 クラブフォーラム (トヨタ博物館)	夜例会 卓話 (華野)	同週祝日振替休会